

平成 26 年度「ふれあいトークング～市長と給食当番～」(第 1 回目) 事業記録

1 日 時 平成 26 年 6 月 5 日 (木) 午前 11 時 50 分～午後 1 時 10 分

2 実施校 宇都宮市立細谷小学校
給食時懇談クラス 4 年 1 組

3 実施内容

○4 時間目の授業参観 (午前 11 時 50 分～午後 0 時 25 分)

- ・全クラスを学校長の案内により参観

○給食当番 (午後 0 時 25 分～午後 0 時 40 分)

- ・給食当番の児童と配膳を実施



【給食当番の様子】
市長は「ひじきぱっぱ」を配りました。



- 献立
- 麦入りご飯
 - ひじきぱっぱ
 - 牛乳
 - チキンカツ
 - こんにゃくサラダ
(手作りドレッシング)
 - みそ汁

○給食（ランチルームにて）（午後0時40分～午後0時55分）

- ・市長からのメッセージビデオ放映



○児童との懇談（午後0時55分～午後1時10分）

- ・児童から市長への質問形式で対話

（要約）

児 童：市長さんは何を我慢していますか？

市 長：「いやだな」「つらいな」と思うことを我慢してちゃんと自分でやろうと思っています。そうすると自分の力がどんどん高まっていきます。例えば、朝起きることがつらいかもしれませんが我慢をして起きることも自分の力を高めていくことになります。

児 童：子どもの頃はどの部活をしていましたか？

市 長：男の子は野球をやっていました。女の子は皆バレーボールをやっていました。
市長さんは中学校では野球をやって、高校ではアメリカンフットボールをやりました。

児 童：小学生の時に好きだったスポーツは何ですか？

市 長：バレーボールでした。市長さんが小学6年の時、2年後のミュンヘンオリンピックに向けて男子バレーボールの物語をやっていました。それを見て「バレーボールをやりたいな」と思っていました。

児 童：市長さんが子どもの頃はどんな遊びが流行っていましたか？

市 長：子どもの頃に流行っていた遊びは中線踏みです。

児 童：これから宇都宮市をどんな愉快的市にしたいですか？

市 長：これから宇都宮を日本の中で 5 本の指に入るまちにしていきたいと思っています。素晴らしい宇都宮にしていきたいと思っています。特に多くの方が宇都宮を訪れて宇都宮に関心を持ち、「宇都宮はいいところだな。」「宇都宮に住んでみたいな。」とってもらえるようなまちにしていきたいと思っています。

児 童：細谷小学校をどう思いましたか？

市 長：細谷小学校には年に 2 回くらい来ます。皆さんには会えませんが、バザーと体育祭の時に来ています。皆さんを一生懸命支えている大人の皆さんは元気があり、素晴らしい方々だといつも思っています。もう 1 つは校庭が素晴らしいということです。そして今日、皆さんに会って細谷小学校の子どもたちはとても素晴らしいと思いました。

児 童：小学生の頃、将来の夢は何でしたか？

市 長：おせんべい屋さんになることでした。市長さんのお家はおせんべい屋さんをやっていました。お父さんの跡を継いでおせんべい屋さんになろうと夢見ていました。



児 童：小学生の時、好きな科目は何でしたか？

市 長：算数が好きでした。

児 童：小学生の頃、好きな果物は何でしたか？

市 長：好きな果物はミカンでした。寒い冬にこたつに入ってミカンを食べるのが好きでした。

児 童：小学生の頃、一番好きな給食は何でしたか？

市 長：皆さんと同じかもしれません。揚げパンが好きでした。



児 童：なぜ市長になろうと思ったのですか？

市 長：宇都宮をよくしていこうという人たちがたくさんいます。そういう人たちが「みんなで応援するから市長をやってください」と言ってくれたので、「よし、がんばろう！」と思って市長になりました。

市 長：最後に皆さんにお願いがあります。皆さん、ぜひ自分の人間力を高めるとともに、朝夕、学校に来る時は車に気を付けて、不審者に気を付けて、先生の言うことをよく聞いて、気を付けて学校に来て、学校から家に帰ってください。今日はありがとうございました。

児童全員：ありがとうございました。

〇ごちそうさま（午後1時10分）